

西暦 2025 年 2 月 17 日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なさった場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名]

大腿骨近位部骨折術後早期の自立歩行再獲得に関する予測因子の検討
～DPCⅡ期を基盤とする後方視的研究～

[研究責任者]

研究責任者：中村倖輔

所属部署：リハビリテーション科

職名：理学療法士

[研究の概要]

本研究の目的は、急性期医療の診療報酬体系である DPC 期間に準じた期間を設定する。また、術後早期から DPC 2 期 までの自立歩行再獲得の可否に関する予測因子を明らかにし、Cut off 値を算出する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2023 年度に大腿骨頸部骨折または大腿骨転子部骨折の診断された患者のうち、観血的整復術もしくは人工骨頭挿入術後に当院一般床へ入院し、主治医から理学療法介入指示があった方。また既往歴に神経・筋疾患および整形疾患がなく、受傷前の日常生活が自立レベルであった方。

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報

基礎情報：・年齢 ・性別 ・診断名 ・受傷日 ・手術日

・DPC I 期、II 期、III 期の日数 等

医学的情報：・術前および術後翌日の血液データ（血清アルブミンおよび CRP）

・骨折分類（Garden 分類および Evans 分類）

理学療法評価：・理学療法開始日

・術後 3 日目の術側股関節 屈曲および伸展可動域評価

・術側 股関節屈曲筋および伸展筋、膝関節伸展筋

・起き上がりの評価である 3Days-CAS

・歩行機能評価である修正 TUG

・歩行自立度の評価である Functional Ambulation Category

[研究の期間]

横須賀共済病院 臨床研究倫理審査委員会 承認後から 2028 年 3 月 31 日まで。

[研究の発表]

第 13 回日本運動器理学療法学会学術大会にて。（口頭もしくはポスター）発表

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）（平日 午前 8 時 30 分から午後 17 時 15 分まで）

FAX 046-822-9139

研究責任者：リハビリテーション科 理学療法士 中村倅輔

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。

あらかじめご了承ください。

以上